時間	テーマ	目的	具体的展開方法	留意点	物品	音楽
13：18 ～ 13：53 [35]	ライフライン	・自分自身を見つめ直すきっかけをつくる。 ・過去、現在、未来について考え、どれも大切な自分であることを知る。 ・みんなのライフラインを知り、人それぞれ違ったライフラインや夢があることに気づく。 ・これからの人生を自分で作り上げていくことを実感し、夢や思い描いていることを実現し幸せな未来のために、今何を大切にしたらいいかを考えるきっかけとなる。	・ライフラインとは何か説明した後、ピアっ子のライフラインを例として示す。 ・グループに寄り添うピアっ子が用紙を配布する。 ・みんなに自分のライフラインを書いてもらう。 ・グループ内でそれぞれライフラインを発表する。 ・ライフラインを書いてみてどう感じたか、クラスメイトのライフラインを聞いてどう感じたかを共有する。	・ピアっこのライフラインに恋愛要素を含め、人との関わりや大切にしたいことを考えることにつなげる ・書き進めるのが難しい子がいたら、ピアっ子が寄り添う	・ライフライン模造紙 ・ライフラインセット ・ライフラインを書く紙 ・筆記用具 ・書きやすいもの（下敷きやバインダーなどがあったら）	CD プレーヤーでメドレーを流す
13：53 ～ 14：15 [22]	未来を守る選択 ～わたしとあなたを大切にする性的同意～	・性的同意について、正しく理解して、互いに意思を確認し尊重することの大切さを知る。 ・自分の気持ちや価値観を大切にし、未来を守る選択をできるようになる。	・情報提供（4分）：「性的同意がどういうことかわかる？」と投げかけ、性的同意の定義を説明する。法律について、改正となった経緯を含めて簡潔に説明し、性的同意の必要性を伝える。 ・具体的な例の紹介：劇にて、性的同意をとる必要性についての例を示す。性的な行為を求められる場面まで演じる。 ・その後どうするか性的同意のやり取りをグループで考えてもらい（5分）、1グループにやり取りを発表してもらう。 ・性的同意の成功例を演じる。 ・劇を振り返りながら、自分と相手との幸せな未来を歩むために、今どうしたらよいかを考える性的同意のやり取りについて伝える。 ・未来を守るために読んでほしい資料として、性的同意性感染症、SNS での性に関するトラブルの紙を配布する。	・生徒が自分事として考えられるよう、劇は身近に感じられる内容とする ・劇の振り返りでは、意思を伝えること、尊重することは権利であり、大切であることを含めて伝える ・ミニブックや資料の配布時に、分からないことやもっと聞きたいことがある場合に保健室に行くことを紹介する	・劇の物品 ・性的同意とはの紙 ・法律についての紙 ・椅子２脚(性的同意の劇にて使う)	